

パフォーマンス評価の工夫

ラウンドの節目などで、それまでのラウンドで身につけた力をパフォーマンス評価する場面を設けるとよい。

パフォーマンス評価については様々考えられるが、一つの考え方として、ラウンド及び帯活動等で取り組んでいる活動を踏まえて設定する形がある。具体的には、

- ① ラウンドで行ったことをベースとするもの
- ② 帯活動で行ったことをベースとするもの
- ③ ①と②を組み合わせたもの

が考えられる。

以下にいくつか例を示す。また、例としてリテリング・ショーのみ評価基準も示す。

◆リテリング・ショー（①）

ラウンド5の最終段階で、リテリングの活動のまとめとして行う。ここでは、例として評価基準も示す。

（目的）聞いている相手に分かりやすく伝わるよう、教科書のストーリーの内容をこれまで身に付けてきた語彙や表現などを用い即興で伝えることができる。

（場面）現在取り組んでいるリテリングのまとめとして、1人ずつ全員の前で伝える。

・課題のUnitについては、即興で話す力を発揮するためにその場でくじを引くことを事前に伝える。

【評価規準例】話すこと（発表）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
（知識） 時制などを理解している。 （技能） 教科書本文の内容についてや、そのことに対する自分の気持ちなどを整理し、既習表現を用いて伝える技能を身に付けている。	相手に分かりやすく伝えられるように、教科書本文の内容や、自分の気持ちなどを整理し、内容を表すのにふさわしい語句や文を用いて伝えている。	相手に分かりやすく伝えられるように、教科書本文の内容や、自分の気持ちなどを整理し、内容を表すのにふさわしい語句や文を用いて伝えようとしている。

【評価基準例】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	動詞や語順など、概ね正しく話すことができる。	分かりやすい流れや表現などを工夫したり、自分の気持ちや考えを交えたりしながら伝えている。	分かりやすい流れや表現などを工夫したり、自分の気持ちや考えを交えたりしながら伝えようとしている。
b	誤りがところどころあるが、コミュニケーションに支障のない程度に話すことができる。	分かりやすい流れや表現などを工夫しながら伝えている。	分かりやすい流れや表現を工夫しながら伝えようとしている。

◆スピーキングテスト (②)

各授業時間の帯活動で行っているスモールトークなどの会話活動の成果を確認するために行う。

実施時期については生徒の様子をみて適宜設定する。

(目的) 相手と分かり合うために、与えられた話題について自分の思いや考えをこれまで身に付けてきた語彙や表現を即興で活用しながら相手と伝え合うことができる。

(場面) 取り組んでいる会話活動の成果の確認として、ALTと1対1で会話をする

・話題については、これまでの会話活動の内容を踏まえたトピックを3～4つ用意し、その場で提示することを事前に伝える。

【評価規準例】話すこと (やり取り)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(知識) 英語の大まか語順などを理解している。 (技能) 自分の伝えたいことを、既習の語彙や表現を用いて伝え合う技能を身に付けている。	相手と分かり合うために、トピックについて自分の思いや考えを分かりやすく伝えるために、ふさわしい語句や文を用いて伝え合っている。	相手と分かり合うために、トピックについて自分の思いや考えを分かりやすく伝えるために、ふさわしい語句や文を用いて伝え合おうとしている。

◆リーディング&ディスカッション (②)

3年生の帯活動で行っている、初見の英文の概要を捉えたりそれに関してディスカッションをしたりする活動の成果を確認するために行う。

実施時期については、Round 3～4あたりで生徒の様子を見て適宜設定する。

(目的) お互いの考えを深め合うために、あるトピックについて、概要と共に必要な情報などを読み取り、自分の意見や考えを相手の意見も踏まえながら整理し、これまでに身に付けてきた英文の概要を捉える力や自分の考えを伝える力を活用しながら、ディスカッションをすることができる。

(場面) 取り組んでいる帯活動の成果の確認として、ALTと1対1でやり取りをする。

・まずその場でALTに渡された英文(3～4つ用意しておく)を読み、概要を捉える。

・その後、ALTが概要や自分の考えに関していくつか質問し、生徒はそれに答える。

・やり取りの様子はタブレット等で撮影する。

【評価規準例】読むこと

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(知識) 英語の大まか語順や時制などを理解している。 (技能) 既習の語彙や表現を用いて英文の内容を読み取る技能を身に付けている。	お互いの考えを深めるために、テーマについて概要を捉えると共に、必要な情報などを読み取っている。	お互いの考えを深めるために、テーマについて概要を捉えると共に、必要な情報などを読み取ろうとしている。

※合わせて話すこと(やり取り)の評価規準を設定する。

◆学校紹介ビデオづくり (③)

1年生のラウンド3のまとめとして行う。

(目的) 世界に向けて学校のHPで紹介するためにラウンド3でつけた「本文の内容を考えて音読する力」と、帯活動でつけた「自分自身のことを簡単に伝える力」を活用して学校紹介のビデオを作成することができる。

(場面) 海外の中学生に学校の様子を伝える動画を作成することを事前に伝える。

・教師が用意した「学校紹介」の原稿(教科書本文に出てきた表現を多く盛り込む)を4人程度のグループで分担して音読し、適宜自分のコメントを付け加える。その様子をタブレット等で撮影することを事前に伝える。

【評価】

音読の正確さやコメントの内容の適切さ、表現の豊かさなどの評価が可能であるが、ここでは形成的評価にとどめ、協働して作品を完成させることの楽しさや、これまでにつけてきた力に気づかせるためのフィードバックを行うなどして今後の授業改善や生徒の学習改善につなげていく。